

正蔵坊納骨堂

沙羅廟堂

さらびようどう

建立のご案内

新納骨堂建立の趣意

正蔵坊は、2011年正蔵坊住職継職法要並びに親鸞聖人750回大遠忌の記念事業として現在の納骨堂（蓮華廟堂）を建立致しました。建立して13年経過しましたが、80箇所のロッカー型納骨壇が、残り僅かとなりました。

少子高齢化の社会にあって、地方は人口減少が進んでいます。社会のさまざまな在り方に変化が見られる中、葬式やお墓といった、それまでの葬送の在り方にも変化が生じ、家族葬や墓終い等、これまでの地域に見られなかった社会現象が発生し、納骨堂を利用される方が大変多くなりました。

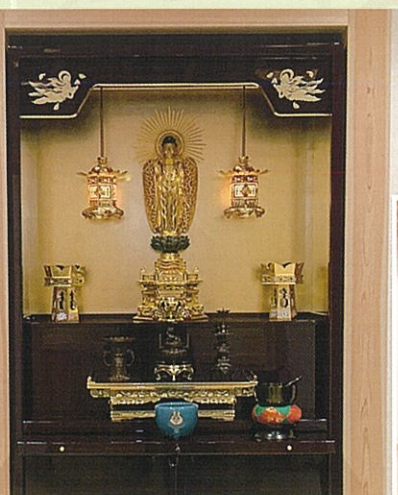
今後も、都市部へ人が流れてしまうことで過疎化が進み、地方には高齢者が多くなり、体力的にもなかなか定期的なお墓参りが難しく墓じまいをするというケースが多くなると予想されます。

この度の新しい納骨堂を建立するにあたり、門信徒の方々も含めて多くのそうした不安を持つ方々へご利用いただくことにより正蔵坊の護持発展とご法義がさらに大きく繁栄していくことを願っています。今後とも皆様方のご協力を賜り、お念仏の輪を広げていただくことを念願し、謹んでご案内申し上げます。



ロッカー型納骨壇一室 加入冥加金	500,000円
維持管理費（20年間分）	100,000円
計	600,000円

※加入ご希望の方、および詳細につきましては、正蔵坊までお問い合わせ下さい。「管理規定」「加入申込書」などの資料を差し上げます。



浄土真宗本願寺派
真寶山 正蔵坊

〒694-0064 大田市大田町大田口550
電話&FAX 0854-82-1463
ホームページ www.shozobo-rengo.com